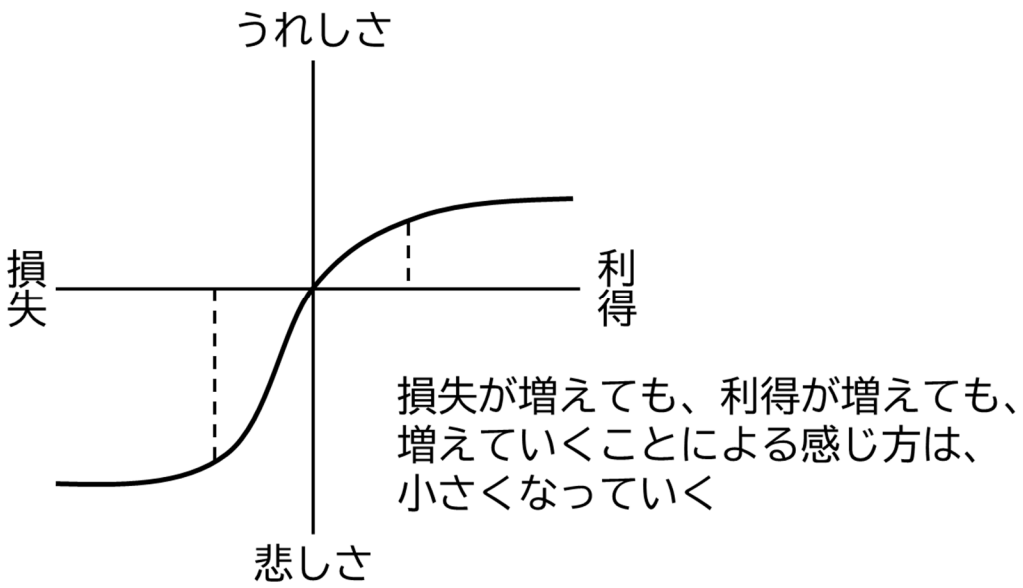
問題用紙

問　1　　以下の文章を読み、図をよく見て以下の設問１）２）に答えなさい。

近年、人間の行動変容を考えるときに、心理学的な側面も含め、個人の意思決定を分析する学問である行動経済学に注目が集まっている。以下の図は、行動経済学におけるプロスペクト理論の「価値関数」を示しており、例えば、同じ１万円であっても利得で生じたうれしさよりも、損失で生じた悲しみの方が大きい、ということを表している。



１）上記の「価値関数」に基づき、以下の（A）（B）それぞれについて、多くの人が選ぶ可能性が高いのはどちらか。(A)（B）のそれぞれについて 1 つを選び、その理由を、価値関数の説明を用いながら 150 字以内で説明しなさい。

（なお、自分自身の選択とその理由を説明する問題ではないので注意すること）

(A)【利得についての選択肢】

①コインを投げて表だったら 2 万円もらえるが、裏なら何ももらえない。

②コインを投げずに確実に 1 万円もらえる。

(B)【損失についての選択肢】

①コインを投げて表だったら 2 万円支払い、裏なら支払わなくていい。

②コインを投げずに 1 万円支払う。

２）あなたの家族が、1 ヶ月後の資格試験に向けて勉強していることを想像してください。試験勉強を応援する目的で、「1 ヶ月後の試験に合格したら 1 万円プレゼントします」というよりも効果的な 1 万円の使い方を、上記の「価値関数」に基づいて、1 万円を渡すタイミングを考慮して提案し、その理由と併せて 150 字以内で説明しなさい。

問　２　　以下の文章を読み、以下の設問１）２）に答えなさい。

著作権の都合により，ホームページでは公表しておりません。

１）今日の試験を受けるまでのあなたの「休養」がどのようなものであったか、思い返しながら 100 字以内で説明しなさい。

２）大学生になったことを想像し、多忙な学生生活における日々の「回復」を目的とした場合、上記の 4 要素を含む具体的な「休み方」の例を、「リラックス」「コントロール」「マスタリー」「ディタッチメント」の全てのことばを用いて、200 字以内で説明しなさい。